

(8)

終

ハ

ニ

ヒ

シ

632

REEL No. A-0303

アジア歴史資料センター

19

寫

奉存

東亞局

公館

歐亞局

公債機密第一八號

昭和十四年一月十日

在哈爾濱

總領事 楊見

意

在滿洲國

特命全權大使 植田 謙吉 殿

新任館員ノ查證問題ニ關スル件

本件ニ關シ今般駐哈外務局特派員ヨリ客年十二月二十八日附同局長官宛秘第一一五三號公債寫送付越セルニ付何等御參考迄別添ノ通達達ス

本信寫送付先

外務大臣

別紙添付

633

634

在蘇大使  
滿洲星



秘第一一五三號  
康德五年十二月二十八日

駐哈爾濱外務局特派員  
下村信貞

外務局長官  
蔡運升 殿

新任館員ノ査證問題ニ關スル件

十二月二十一日ソ聯總領事代理ゴルブツオフ本官ヲ來訪シ本件ニ關シクイーエ査證問題解決ヲ見タルヲ以テ更ニ其他ノ査證問題ノ解決ニ着手シタリ即チ先ツ現在ソ滿間双方要求中ノ新任館員中ノ或ルモノニ對シ相互ニ査證ヲ發給スルコトトシテハ如何ト述ヘソ側ハ許與

駐哈爾濱外務局特派員公署

哈外 №148

636

才、衣主事夫妻及朱領事夫人ノ四名ニハ今直チニ査證ヲ發給スヘキカ滿側モ右ニ相當スル査證ヲソ側ニ對シ發給有度シト提案セリ當方ハ斯カル申出ハ意外ナリ相互ニ館務執行ノ正常化ヲ約セル今日既ニ請求後半年以上ヲ經過セル新任館員ノ査證ヲ限定シ勝手ニ選定スルハ不可解ナリソ側ノ誠意ヲ疑ハサルヲ得ス此ノ際相互ニ一括解決スヘキモノナリト述ヘゴハ新任館員ニ對シ個別的ニ發給スルヤ否ヤヲ考究スルハ國際的習慣ニシテ今直チニ發給シ得ルモノヲ相互ニ發給シ其他ハ今後ニ委スヘキカブラクチカルナル方法ナラスヤ滿側カ斯ル現實的解決案ニ同意出來サルハ不可解ナリト述ヘ當方ハ本件乃至其他ニ關シ國際的習慣云々ヲ持チ出ス資格カ抑々ソ側ニアリヤ否ヤハ今之ヲ措クトシテ半年以上ニ亘リ請求シ來レル館員ノ更迭ヲ儘カニ館員級ノミニ限定セントスルソ側ノ態度ハ實際的ナルノミナラス誠意ノ存在ヲ疑ハシムルモノ。夫トモ又ソ側ノ所謂其他ノ査證ヲ後日云々ノ後日トハ一二週間後必ラス發給スルノ意味ナリト見做シテ差支ナキヤト迫レルニ對シゴハ滿側ハ一括解決ニ非スンハ別ニ考慮

駐哈爾濱外務局特派員公署

哈外 №148

635

ノ餘地ナクソ側提案ノ部分的發給ハ之ヲ拒否スルノ意味ナルヤ然ラ  
ハソ側ハ部分的發給ノ提案其ノモノモ撤回スヘシト述ヘ當方ハ貴官  
ノ斯カル態度ハ貴官ノ爲ニ又兩國關係ノ爲ニ惜シム次第ナリ敢テ貴  
官ノ注意ヲ喚起スト應シ館務遂行ト緊密ナル關係アル新任館員查證  
問題ニ關シ斯クモ非ノ一マルナ態度ヲソ側カ探ルニ於テハ他ノ懸案  
其他ニモ影響アルヘキヲ強調セルモゴハ他ノ查證ハ目下モスコ一ニ  
テ考究中ナルニ付一二週間後必ラス發給スル等ノ言明ハ困難ナリト  
テ部分的相互發給案ヲ固執セルヲ以テ當方ハ貴官ノ提案ハ所謂機械  
的向數主義ヲ本件其他ニ持込マントスルモノナリ然ラハ滿側ニ於テ  
モ幾多ノ考ヘアリト述ヘゴハ同數主義ニハ非ラスト逃ケ結局埒明カ  
ス本件ニ關シ略同様ノ議論ヲ長時間換ハセルモ何等ノ談合ヒニ到着  
セス更ニ本月二十四日ゴト會談セル際モ私見ニヨレハ朱、衣兩夫人  
ハ嚴冬ノ爲多分入ソセサルヘクセメテソ側カ副領事等主要人物ニ對  
シ五、六ノ查證ヲ發給スレハ問題ノ解決ハ容易ナルヘシト漏ラシ更  
ニ本件解決セサレハ所謂クリマコフ其他ノ查證ノ件ハ問題ニナラサ

駐哈爾濱外務局特派員公署

哈外 №148

637

ルヘキ旨付言シオケリ  
以上往電ノ補足トシテ何等御參考迄報告ス

本信寫送付先  
滿辦  
日領、哈機

駐哈爾濱外務局特派員公署

哈外 №148

638